

## 【震災当日の出来事】

### ●授業開始すぐに大きな地震がきた！

授業が始まった直後に揺れが始まり、クラスみんなは机の下にもぐりました。先生が外を見て「電柱が倒れそう！」って言ったので、みんな「えー！すげー!!」という感じでした。先生は教室のドアを開けたりして、揺れている間、僕たちはずっと机の下にいました。

親のところに防災メールが届いていたみたいで、地震のあとお母さんたちがどんどん迎えに来て、お迎えがきた子から帰っていきました。地震から5、6分してから泣いている子もいましたね。同じマンションに住んでいる友だちのお母さんから「〇〇君のお母さんが来ていないなら、おばさんたちと一緒に帰る？」と言われて、家に帰りました。

### ●自宅には弟たちと祖母がいた

家までは歩いて5分くらいですが、道がぐちゃぐちゃでした。マンションのエレベーターが止まっていて、13階まで階段で上がりました。家にはインフルで学校を休んでいた弟と一番下の保育園の弟、検見川浜のおばあちゃんがいました。みんないたので怖くはなかったです。地震の瞬間のことをおばあちゃんに聞くと、「水槽の水が溢れて大変だった」と言っていました。

母から電話があり「断水するかもしれないから、お鍋とかに水をいっぱいためて。それからお風呂も済ませておいて」と言われました。言われた通りに水をためてお風呂に入り、その後で水とガスが止まり、たしか電気は大丈夫だったと思います。

結局、お父さんもお母さんもその日は帰ってこなくて。大きな余震がきてもすぐに逃げられるように、おばあちゃんと弟たちと4人でリビングに布団を敷いて寝ました。弟たちは余震の怖さで吐いたりしたって、母があとで言っていました。